



カガクでネガイをカナエル会社

2025年3月期 決算説明資料

2025年5月14日(水)
株式会社 **力ネ力**



2025年3月期 決算サマリー	01
業績概要	02
事業概況	04
貸借対照表	09
キャッシュ・フロー計算書	10
設備投資額・減価償却費 / 研究開発費	11
連結業績予想などの将来予測情報	12
株主還元	15

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2025年3月期 決算サマリー

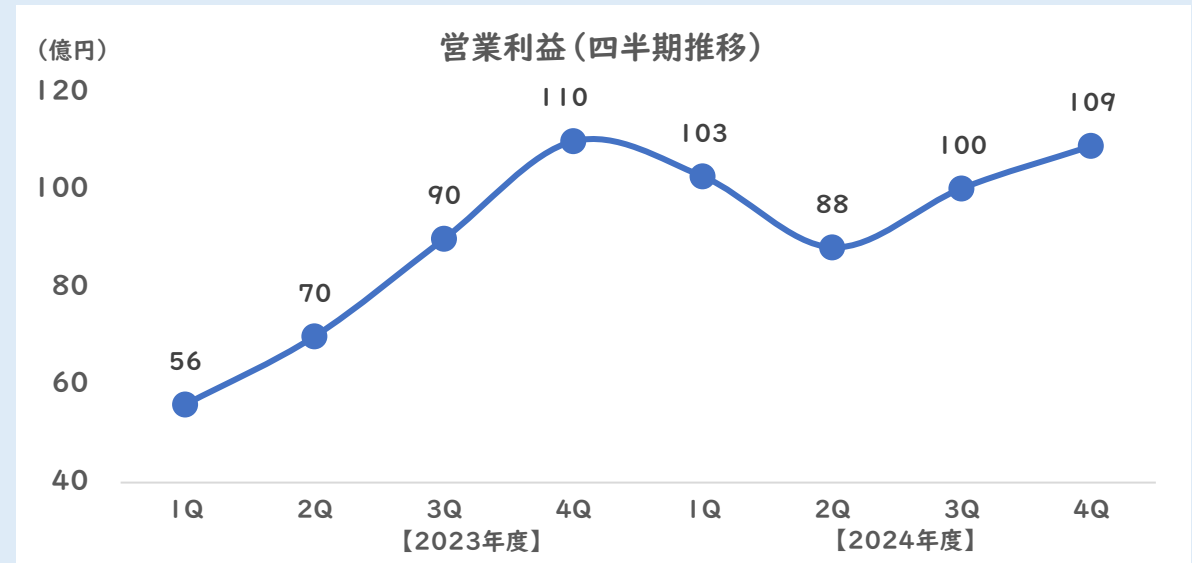
2025年3月期 実績

売上高
8,072億円(対前年+5.9%)

営業利益
401億円(対前年+22.9%)

親会社株主に帰属する当期純利益
253億円(対前年+9.0%)

- 全セグメントで「増収・増益」(対前年比)
- 3Q・4Qともに営業利益「100億円/Q」に回復



業績概要

- 売上高：過去最高（初の8,000億円台を達成）
- 全ての利益：対前年で増益

（単位：億円）

	2024年3月期	2025年3月期	増減（対前年同期比）	
			金額	%
売上高	7,623	8,072	449	5.9%
営業利益	326	401	75	22.9%
経常利益	292	329	36	12.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	232	253	21	9.0%
営業利益率	4.3%	5.0%		
1株当たり当期純利益	357.90円	400.91円		
1株当たり配当金	110.00円	130.00円		
ROE（自己資本当期純利益率）	5.3%	5.5%		

2025年2月13日開示 業績予想 ＜通期＞	対業績予想 ＜進捗率＞
8,000	100.9%
400	100.1%
360	91.3%
250	101.2%

為替・原料価格

期中平均レート（米ドル）	144.6円	152.6円
期中平均レート（ユーロ）	156.8円	163.9円
国産ナフサ	69,225円	75,475円

セグメント別 売上高・営業利益

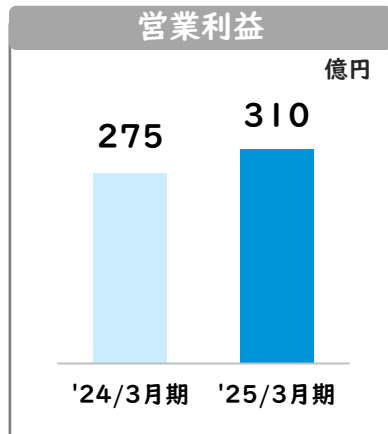
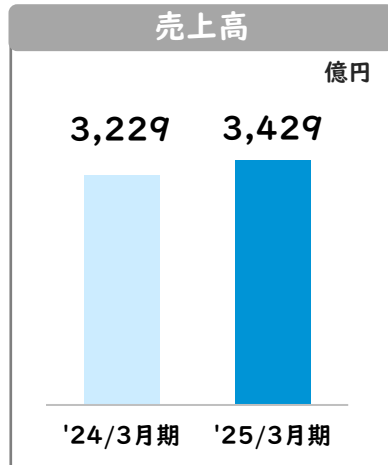
➤ 全セグメントで「増収・増益」(対前年比)

(単位:億円)

	売上高				営業利益			
	2024年3月期	2025年3月期	増減		2024年3月期	2025年3月期	増減	
			金額	%			金額	%
Material SU	3,229	3,429	200	6.2%	275	310	35	12.6%
Quality of Life SU	1,762	1,910	148	8.4%	154	200	47	30.4%
Health Care SU	749	773	24	3.2%	129	134	5	3.5%
Nutrition SU	1,872	1,950	78	4.2%	121	131	10	8.2%
その他	12	11	△1	△10.7%	7	5	△1	△22.4%
調整額	-	-	-	-	△360	△379	△20	-
計	7,623	8,072	449	5.9%	326	401	75	22.9%

※SU:Solutions Unit

事業概況



(Material Solutions Unit)

MODの競争力、MSの拡販が寄与 ⇒ 増収増益

Vinyls and Chlor-Alkali

前年同期比 減益

- 販売価格改定を実施。下期より全面的に寄与。
- 中国経済が通年で停滞し、アジアの塩ビ市況の下落が継続

Performance Polymers (MOD)

前年同期比 増益

- 事業競争力がさらに向上。世界的な需要調整も終了し、通年で販売回復。
- 高付加価値製品（非塩ビ用途・MX）の拡販が進展。販売構成も増大。

Performance Polymers (MS)

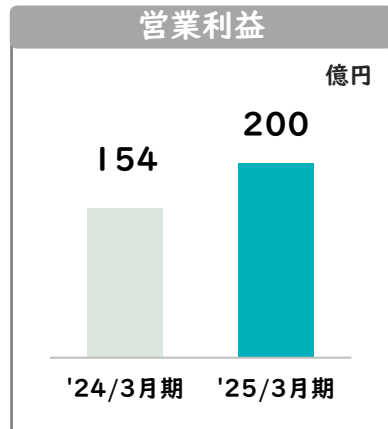
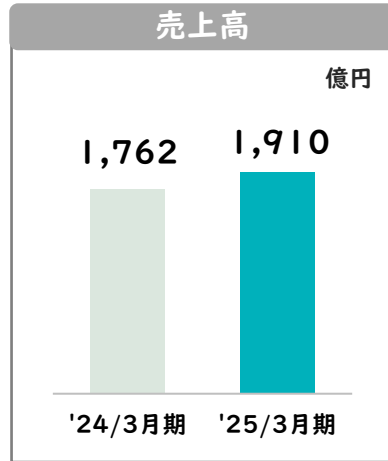
前年同期比 増益

- 機能特性を活かした拡販策が寄与。他製品からの切替、他地域への拡販が進展。
- ベルギーの増設設備 ⇒ 欧州グリーンディール政策に伴う需要増に最大限活用予定。

Green Planet

- スターバックスジャパンでの採用開始。販売実績化が進む。
⇒ 採用実績化を契機に国内外の引き合いが増加。社会実装が一層進展。
- 大手ブランドホルダーとの大型案件の取組みも着実に進展

事業概況



(Quality of Life Solutions Unit)

E&Iが好調継続 ⇒ 全体の大幅な増益を牽引

Foam & Residential Techs

前年同期比 減益

- 自動車・農水産・建築分野の需要減および原料高が通年で継続
- 国内の農水産分野を中心に価格改定が進展 ⇒ さらなるスプレッドの改善

E & I Technology

前年同期比 増益

- ポリイミドフィルム・アクリル樹脂は通年で高水準の販売を維持
⇒スマートフォン・大型液晶TVの販売好調。中国の家電・スマホ補助金政策も寄与

PV & Energy management

前年同期比 増益

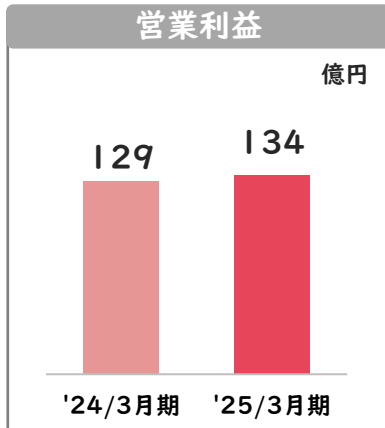
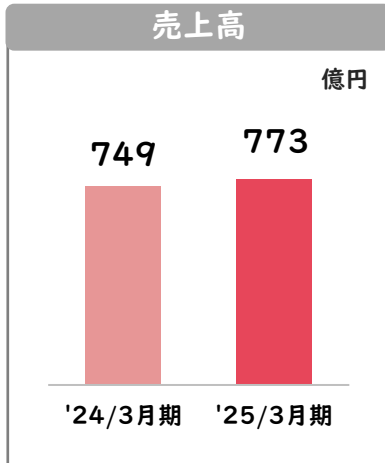
- 国内戸建て住宅向け高効率太陽電池の販売堅調 ⇒ 前年比で販売増

Performance Fibers

前年同期比 増益

- 頭髮製品販売が着実に増加 ⇒ 販売地域の拡大や高機能化した新製品投入が寄与
- 難燃ファブリック分野の需要も拡大。拡販策に注力。

事業概況



(Health Care Solutions Unit)

Medicalは着実な販売拡大を継続 ⇒ 全体では増収増益
PharmaはCDMO市場の需要調整が継続

Medical

前年同期比 増益

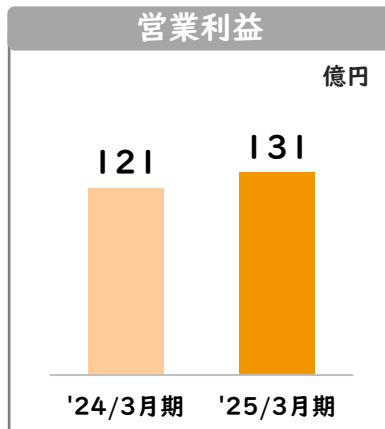
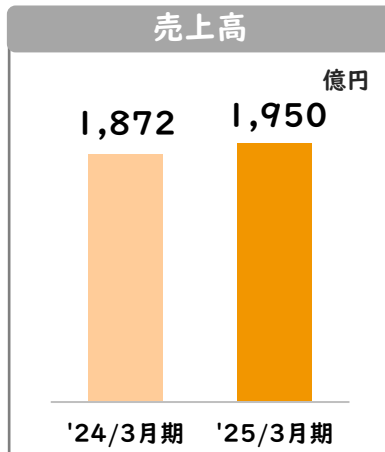
- 血液浄化器・カテーテルともに通年で販売拡大
- カテーテル：新製品のスコアリングバルーンの拡販 ⇒ Medical事業の業容拡大を牽引
- 血液浄化器の北海道新プラント（苫東工場）は順調に稼働 ⇒ 今後の海外展開の強化に寄与
- 脳血管治療領域に強みを持つ企業のM&Aを実施 ⇒ 製品ラインナップ拡充を加速

Pharma

前年同期比 減益

- 低分子及びバイオ医薬は需要調整が想定以上に長期化も、3Q以降は回復基調
- 低分子医薬での実績を活かした拡販、バイオ医薬での顧客との共同開発を促進

事業概況



(Nutrition Solutions Unit)

Supplement・Foodsともに好調を維持 ⇒ 増収増益

Supplemental Nutrition

前年同期比 増益

- 還元型Q10が米国を中心にグローバルでの拡販が進展
- 乳酸菌事業も着実に事業が拡大
- 最大市場の米国でさらなる拡販に向け、新製品の上市やマーケティングに注力

Foods & Agris

前年同期比 増益

- 高付加価値品シフト・スプレッド拡大が進み、収益力がさらに向上。
- 引続き付加価値の高い「B2C」製品の拡販を強化し、業容拡大を加速
⇒ Foods事業のポートフォリオ変革を継続的に促進

セグメント別 売上高・営業利益 4Q実績 (対3Q比)

(単位:億円)

	売上高				営業利益			
	2025年3月期		増減(対3Q比)		2025年3月期		増減(対3Q比)	
	3Q	4Q	金額	%	3Q	4Q	金額	%
Material SU	856	874	18	2.1%	67	82	16	23.6%
Quality of Life SU	509	467	△42	△8.2%	61	43	△18	△29.6%
Health Care SU	190	218	28	14.7%	33	47	14	42.8%
Nutrition SU	513	479	△34	△6.6%	37	29	△8	△20.8%
その他	3	3	0	11.0%	2	2	0	19.9%
調整額	-	-	-	-	△99	△94	5	-
計	2,071	2,042	△29	△1.4%	100	109	9	8.8%

※SU:Solutions Unit

営業利益差異要因

- Material : MOD・MS 3Qの在庫調整(季節性要因)は解消。MOD 非塩ビが堅調継続。MS 欧州中心に拡販進展。
Vinyls 塩ビのアジア市況低迷継続
- QOL : Foam 非需要期に伴う販売減。E&I 中華スマホ中心に底堅い販売。Fiber 定修影響
- Health Care : Medical カテーテル新製品の販売大幅拡大。Pharma 低分子を中心に回復基調
- Nutrition : Foods 非需要期による販売減。Supplement 還元型Q10は米国を中心に販売堅調

貸借対照表

(単位:億円)

		2024年3月末	2025年3月末	増減
資産の部	流動資産	4,289	4,445	157
	固定資産 等	4,413	4,756	343
	資産合計	8,702	9,201	499
負債の部	有利子負債	1,748	2,033	285
	その他	2,210	2,244	34
	負債合計	3,958	4,277	319
純資産の部	自己資本	4,535	4,715	180
	非支配株主持分 他	209	211	2
	純資産合計	4,744	4,924	180
負債、純資産 合計		8,702	9,201	499
自己資本比率		52.1%	51.2%	
D/Eレシオ		0.39	0.43	
1株当たり純資産		7,068.91円	7,488.51円	

- 総資産 : 棚卸資産の増加・設備投資拡大による固定資産増加などにより増加
- 負債 : 借入金の増加などにより増加
- 純資産 : 利益剰余金の増加などにより増加
- 自己資本比率 : 51.2%

キャッシュ・フロー計算書

(単位: 億円)

	2024年3月期	2025年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	619	413
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 588	△ 550
フリー・キャッシュ・フロー	31	△ 138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 15	145
現金及び現金同等物の増減額 (含 換算差額、連結の範囲の変更に伴う増減)	26	14
現金及び現金同等物の期末残高	433	446

- 営業CF : 税金等調整前当期純利益や減価償却費等により413億円の収入
- 投資CF : 有形固定資産の取得等により550億円の支出
- 財務CF : 社債償還や自己株式取得による支出の一方、借入金の増加により145億円の収入
- 現金及び現金同等物の期末残高は446億円

設備投資額・減価償却費 ／ 研究開発費

(単位:億円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減
設備投資額	692	531	△ 161
減価償却費	405	436	31
研究開発費	354	398	44
研究開発費 売上高比率	4.6%	4.9%	

●主な設備投資

2025年3月期 実績

- 高砂工業所コージェネレーションシステム導入
- 北海道における血液浄化器・カテーテル新工場の建設
- Kaneka Belgium N.V. MS能力増強

2026年3月期 業績予想サマリー

2026年3月期 通期業績予想

- 売上高・営業利益は「増収・増益」を計画
- 資本効率向上策の加速による純利益の拡大

売上高

8,200億円(対前年+1.6%)

営業利益

420億円(対前年+4.9%)

親会社株主に帰属する当期純利益

330億円(対前年+30.4%)

株主還元

- 増配 年間配当金 **160円/株**
(対前年+30円/株)
- 「累進配当」を実施
(対象:経営計画期間中/2025年度~2027年度)
- 自己株式取得 **3,000千株** (**120億円上限**)

連結業績予想などの将来予測情報

- 2026年3月期の連結業績予想は「**増収・増益**（対前年比）」（米国相互関税影響は現時点で織り込みなし）
- ライフサイエンス・先端事業への資源投入に注力 ⇒ 事業ポートフォリオの変革を加速
- 強みである**地産地消型グローバルビジネス体制**を強化 ⇒ 米国相互関税影響の最小化に注力
- **資本効率の向上を加速** ⇒ 純利益の大幅拡大

	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (予想)	(単位:億円)	
			増 減	
			金額	%
売上高	8,072	8,200	128	1.6%
営業利益	401	420	19	4.9%
経常利益	329	380	51	15.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	253	330	77	30.4%
営業利益率	5.0%	5.1%		
1株当たり当期純利益	400.91円	524.36円		
1株当たり配当金	130.00円	160.00円		
ROE(自己資本当期純利益率)	5.5%	7.2%		
為替・原料価格				
期中平均レート(米ドル)	152.6円	145.0円		
期中平均レート(ユーロ)	163.9円	155.0円		
国産ナフサ	75,475円	70,000円		

連結業績予想などの将来予測情報（セグメント別）

◆ SU別の来期業績見通し

- Material : MOD・MS 欧米での新規用途・新地域向けの拡販が加速
- QOL : E&I AIなど情報産業の成長に伴い、差別化力ある製品の堅調な需要を計画
- Health Care : Medical 血液浄化器・カテーテル新製品の拡販が国内外で伸長
Pharma 低分子・バイオ医薬品の新規案件獲得が進展
- Nutrition : Supplement 海外市場で還元型Q10や乳酸菌の事業拡大に注力
Foods 乳製品・ヨーグルト等（Healthy Foods事業）がポートフォリオ変革をドライブ

（単位：億円）

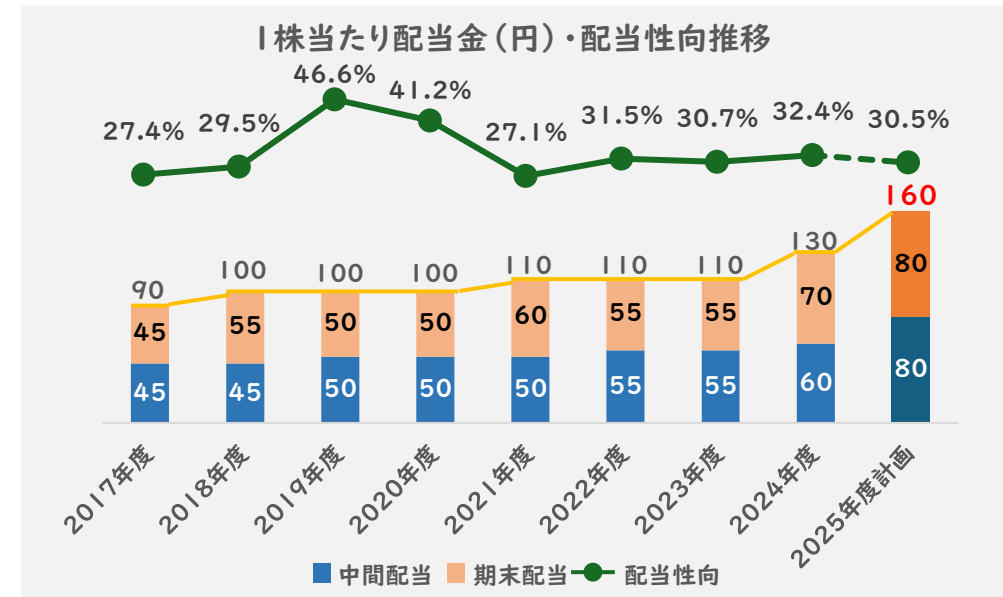
	売上高				営業利益			
	2025年3月期 （実績）	2026年3月期 （予想）	増減		2025年3月期 （実績）	2026年3月期 （予想）	増減	
			金額	%			金額	%
Material SU	3,429	3,370	△ 59	△ 1.7%	310	310	0	0.1%
Quality of Life SU	1,910	1,960	50	2.6%	200	210	10	4.9%
Health Care SU	773	910	137	17.7%	134	171	37	27.6%
Nutrition SU	1,950	1,950	0	0.0%	131	137	6	4.8%
その他	11	10	△ 1	△ 4.9%	5	5	△ 0	△ 3.5%
調整額	-	-	-	-	△ 379	△ 413	△ 34	-
計	8,072	8,200	128	1.6%	401	420	19	4.9%

※SU:Solutions Unit

株主還元

【計画】

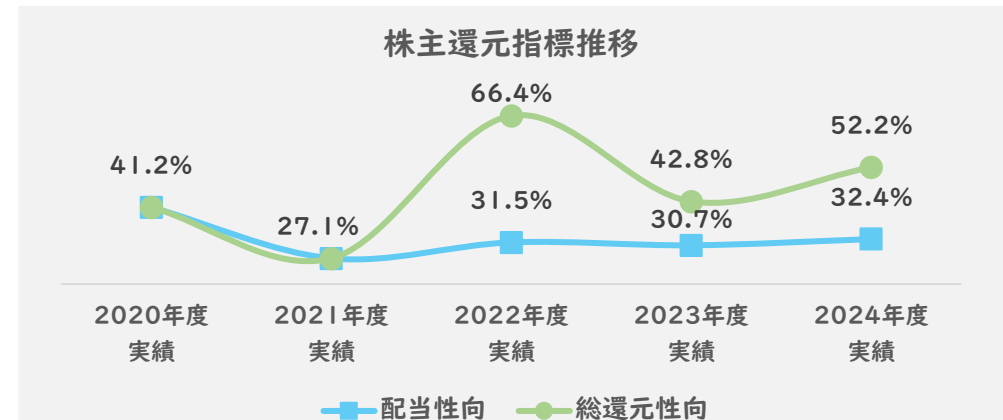
- 年間配当金 (増配)
前年 130円/株 ⇒ **160円/株**
- 株主還元方針
「**累進配当**」を実施する方針
(対象: 次期経営計画期間/2025~2027年度)



※2018年10月1日付で普通株式5株を1株に併合
2017年度以前の1株当たり配当金は株式併合の影響を踏まえて勘算

【計画】

- 自己株式取得 (25年5月~26年3月)
取得株数 **3,000千株** (上限)
(発行済株式総数に対する割合 4.77%)
取得金額 **120億円** (上限)



資本効率の向上に向けて

【主な施策】

- ①市場期待に応える利益水準の実現
- ②増配・累進配当（年間配当金160円/株）対前年比+30円/株の増配
- ③自己株式取得 2025年5月～2026年3月： 3,000千株（120億円上限）
- ④政策保有株式縮減の加速

事業ポートフォリオ変革を加速（先端事業へのシフト、コア事業の収益性向上）

自己資本の最適化 ⇒ 株主還元を大幅強化

< お問い合わせ >

(株)カネカ IR (Investors Relations) 部



03-5574-8090